## 鶴亀算解答 ※ 算送天鼠指南録より

鶴と亀の頭の数は合わせて 100、足の数は全部で 272 である。 鶴と亀の数をそれぞれ求めなさい。

【答え】 鶴の数: 64 羽

亀の数: 36 ひき



## 【解説】

全部が鶴と考えると(足が2本と考える)と、足の数は、

100×2=200 本 となり、

全部の足の数より72本少ない。

鶴1羽を亀1ひきに変えると、足の数は2本増えるから、亀の数は、

72÷2=36 ひき

したがって、鶴の数は、100-36=64 羽

## ※別解

鶴の数をx、亀の数をyとすると、

連立方程式(2年生で学習)

(x+y=100)

(2x+4y=272)

をつくって解くこともできます。